

<報道関係者各位>

2016年1月10日

スヌーピーミュージアム シーズナルイベント

バレンタイン・ウィーク

2017年1月17日(火)スタート!

～コンセプトは「ピーナッツ」のバレンタインエピソードでもお馴染みの「手紙」～

スヌーピーミュージアムでは、2017年1月17日(火)から2月14日(火)までの期間を「バレンタイン・ウィーク」と題し、期間限定の様々なコンテンツを展開いたします。オープン以来ミュージアムではハロウィンやクリスマスなど様々なシーズナルイベントを実施しており、本期間中はバレンタインにちなんだミュージアム内外の装飾、オリジナルグッズ、カフェの特別メニューをご用意いたします。

日本でバレンタインというと、女性から男性にチョコレートを贈るといったイメージが一般的ですが、本家チャールズ M. シュルツ美術館のあるアメリカでは、男女問わず手紙やプレゼントを渡して気持ちを伝え合います。コミック「ピーナッツ」でも、バレンタインのエピソードは多数登場します。定番は、誰からも手紙をもらえないチャーリー・ブラウンと、対照的にモテモテのスヌーピーという構図。スヌーピーミュージアムのバレンタイン・ウィークは、「ピーナッツ」のエピソードにちなんで、「手紙」をコンセプトに来場者をおもてなしします。

スヌーピーミュージアムは今後も、半年ごとに全ての展示品が入れ替わる展覧会をはじめ、季節ごとのシーズナルイベントやワークショップなどを開催して参ります。

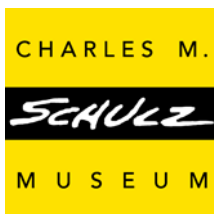
■スヌーピーミュージアムの「バレンタイン・ウィーク」

(1) ウェルカム・アニメーション (上映時間 16:30～20:30)

敷地内に設けられた LED スクリーンパネルでバレンタインをテーマにしたショート・アニメーションを上映し、さらに近くの大きな木でイルミネーションが連動します。「ピーナッツ」の仲間たちが手紙を贈り合うなか、郵便ポストの前で待ちぼうけのチャーリー・ブラウン。はたして今年こそ、待ち人からの手紙は届くのでしょうか。ここでしか見られない、バレンタインにちなんだスヌーピーミュージアムオリジナルのアニメーション×イルミネーションをお見逃しなく!



ショート・アニメーション 映像イメージ (一部)



(2) フォトスポットなどの館内装飾

新しいフォトスポットとして、バレンタインに手紙をたくさん受け取ったスヌーピーが登場。その他館内は色とりどりのハートが飾られ、スタッフもバレンタイン専用のロゼットを身にまっとうてお迎えます。



※写真はイメージです。

(3) バレンタイン記念カードのプレゼント

「ピーナッツ」に登場するスヌーピーやハートマークをデザインした特別なカードを、期間限定で来場者にもれなくプレゼントします。好きな人、友達、家族など、想いを伝えたい方へのメッセージにご活用いただけます。



オモテ



ウラ

(全5種類。絵柄は選べません)

(4) 「BROWN'S STORE」のバレンタイン限定グッズ

ミュージアムショップ「BROWN'S STORE」では、バレンタイン期間限定のオリジナルグッズを販売します。ショップ内もハートマークがあふれるバレンタインモードです。



バレンタインアイシングクッキー2種 (各 500 円)

封筒型フェルトポーチ入りマーブルチョコ (1,000 円)

※全て税別。デザインは変更になる可能性があります。

(5) 「Cafe Blanket」のバレンタイン限定メニュー

ミュージアムカフェ「Cafe Blanket」では、バレンタイン限定のスイーツとドリンクをご用意します。



「ハートチョコのバレンタインパンケーキ」(1,280円)

「ピーナッツ」のエピソードに登場するバレンタインカードや、ピーナッツ・ギャングたちの甘酸っぱい片想いをイメージしたパンケーキです。チーズクリームとクランベリーの甘酸っぱいクリームとハートチョコで、見た目と味とでバレンタインをお楽しみください。



「スイートマシュマロショコラ」(880円)

甘いホットショコラに、マシュマロとハートのチョコをトッピング。溶かして飲んでも、スプーンですくって食べても美味しい！ハートをいっぱいちりばめたバレンタインらしいマシュマロショコラです。

※全て税別。デザインは変更になる可能性があります。



■チャールズ M. シュルツ美術館とは

正式名称はチャールズ M. シュルツ美術館&リサーチセンター(Charles M. Schulz Museum & Research Center)。世界最大の「ピーナッツ」原画コレクションを誇ります。2002 年に開館して以来、コミック・アートへの理解を深める企画展示や教育プログラムを実施してきました。そのほか、シュルツ氏の生涯や多彩な作品、世界中の読者に向けられた物語を紹介しています。

公式サイト <http://schulzmuseum.org>

■「ピーナッツ」とは

コミック「ピーナッツ」(原題: PEANUTS) は、1950年10月2日にアメリカの7紙で連載がスタートしました。現在も75カ国21の言語、2200紙で掲載されており、2015年に65周年を迎えました。「ピーナッツ」アニメーションは季節の風物詩となり、商品は文字通りすべての流通チャネルを通して提供されています。「ピーナッツ」は、ポップカルチャーのアイコンとして現代文化に多くの接点を持っています。Iconix Brand Group および Charles M. Schulz Creative Associates のジョイントベンチャーで設立された Peanuts Worldwide LLC (ニューヨーク) が権利元として全世界でライセンスビジネスを展開しています。ソニー・クリエイティブプロダクツは、日本における「ピーナッツ」の独占エージェント権を2009年10月に取得し、Peanuts Worldwide LLC のエージェントとして2010年より本格的にライセンスビジネスを展開しています。本ミュージアムはチャールズ M. シュルツ美術館との共同事業として、ソニー・クリエイティブプロダクツが運営します。

■関連 URL

- 日本のスヌーピー公式サイト <http://www.snoopy.co.jp/>
- 日本のスヌーピー公式 Facebook ページ「Snoopy Japan」
<https://www.facebook.com/SnoopyJapan>
- 日本のスヌーピー公式 twitter アカウント「Snoopy Japan」<https://twitter.com/snoopyjapan>

■掲載原稿の確認をさせていただきますようお願い致します。

また必ず下記のクレジットを表記してください。

© Peanuts Worldwide LLC (短縮形 © Peanuts)

■広報関係のお問い合わせ先：スヌーピーミュージアム PR 事務局 (フルハウス内)

phone : 03-3478-3583

email : snoopy-pr@fullhouse.jp